

“BIG DREAMS with BIG SMILE”

“自己実現 自主自立 そして夢の実現”

このうら



佐世保市立神浦小学校

今年度のキーワード 学校便り

『つなぐ(繋ぐ)』No.41

平成27年12月9日(水)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

宇久地区青少年の主張発表会

先週末、12月5日(土)宇久地区公民館におきまして、『宇久地区青少年の主張発表会』が開催され、本校からは6年：瀬尾彩葉さん、5年：山口紗季さんの2名が参加し、堂々と発表しました。また、5年生の木戸遥香さんは演題お世話係として会場で頑張ってくれました。



瀬尾さんは「神浦小学校への思い」と題し、いよいよ閉校を迎えるにあたって、両親や地域の方々の思いを知ることによって生まれた自分の心の変化を中心に、最後の卒業生としての神浦小学校への想いを伝えました。

山口さんは、「ふるさとの自然を守りたい」と題し、地元の本飯良地区のホタルの減少から、自然の大切さに改めて気づき、大好きな宇久の美しい自然を守るために行動していこうという考えを伝えました。

二人ともちょうど翌日開催される本校の「学習発表会」の学習や練習と重なり、練習が大変だったと思いますが、落ち着き、堂々とした立派な態度で、発表することができました。また、小・中・高、合わせて9名の子ども達が発表を行ないましたが、それぞれ素晴らしい内容の発表でした。彩葉さん、紗季さん、そして遥香さん、お疲れ様でした。応援に来てくれた神浦小学校の皆さんもありがとう。



幻想的な世界が広がりました・・・竹灯ろう点灯会



学習発表会当日の夜、本校の子育て子ども教室「神小わくわくタイム」主催の「竹灯ろう点灯会」が開催されました。約100名ほどの参観者の目線で運動場に、幻想的で優しい竹灯ろうの灯が灯りました。浮かび上がった文字は「ありがとう 神小 141」。午前中の学習発表会や神浦小学校の思い出を語り合いながらゆっくりとした時間が流れていきました。有志によるミニライブ(本校PTA副会長 木戸さん)も行なわれ楽しいひと時となりました。竹灯ろうは山田 薫様、高松福德様の手作りのです。ありがとうございました。